



感染症対策について

災害発生時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。「自らの命は自らが守る」という意識を持つとともに、感染症対策を踏まえた、適切な避難行動を考えてみましょう。

- 安全な場所にいる人まで避難場所等に行く必要はありません。
- マスク・消毒液・体温計など、できるだけ自ら携行しましょう。

これまでの非常持ち出し品(水、食料、毛布、衛生用品、携帯電話の充電器、常備薬、お薬手帳等)に加え、感染症等の対策としてマスクや体温計などを準備しておきましょう。町の備蓄品には限りがあります。可能な限り、感染症対策品を持参してください。



選定フローチャート

自宅付近に災害のリスクがない。
又は、あっても影響が極めて低い。
(次の3条件に合致している)

- 1 家屋倒壊危険ゾーン外である。
- 2 2階など、予想される浸水深より高い場所に避難できる。
- 3 水や食料などの備えが十分にあり水がひくまで生活ができる。

はい

在宅避難

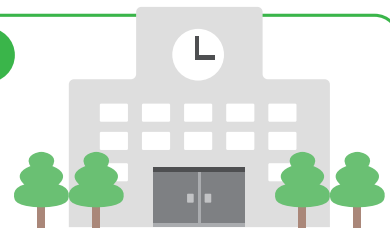
自宅が安全な方は避難の必要はありません。避難する方がかえって危険な場合があります。屋内で安全を確保しましょう。危険を感じたら自宅内で2階などへの垂直避難を。



いいえ

指定避難所・指定緊急避難場所または追加開設避難所

感染症対策に配慮した運営を行います。避難が必要なときは、迷わず避難しましょう。従来より避難者の間隔を広めにとるため、別の指定緊急避難場所に移ってもらったり、公民館などの施設を追加避難所として開設する場合があります。



お知らせ

- 町が指定する避難場所、避難所が変更・増設されている可能性があります。避難の際には町ホームページ等で確認してください。

町が指定避難所以外で開設を予定している避難所
松前総合文化センター・東公民館・西公民館・北公民館

- 車中泊避難をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認した後、行動して下さい。

町が予定している車中泊避難者用の駐車場所

- 松前町国体記念ホッケー公園駐車場(157台) ● エミフルMASAKI 西側立体駐車場(約600台)

注意!

- (1) エコノミークラス症候群対策など体調管理に留意が必要です。日ごろから車中泊を快適に行えるためのグッズを備えておきましょう。
- (2) 豪雨時の屋外の移動は、危険を伴う場合があるので注意しましょう。

※開設状況については、町ホームページ等でお知らせします。